

真誠

学校だより
No. 5
西東京市立
田無小学校
令和2年
8月24日

二学期も『子供たちの健康、安全・安心』を第一に

校長 小林 宏

例年よりも短い夏休みを終え、本日から、二学期が始まりました。

今朝も校門に立っていると、登校してきた子供たちが、マスク越しに「校長先生、おはようございます！」と挨拶してくれたり、私の目を見て丁寧に会釈してくれたりしました。子供たちの元気な姿から、私たち教職員一同も気持ち引き締まりました。

さて、夏休み期間も「コロナ禍」の状況は変わらず、予断を許さない現状です。今後の学校行事等の予定につきましては、令和二年七月三十日付の学校からのお便り「二学期以降の学校行事等の予定について」及び、同日に配

布しました「年間行事一覧表」をとおり、お伝えさせていただきました。今後の新型コロナウイルスの感染の状況によって、予定を変更することもありますが、『子供たちの健康、安全・安心』を第一に考えて計画をしておりますので、保護者の皆様には、あらためまして、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

なお、コロナ禍の中で学校公開を実施することが難しい現状において、本校のホームページを活用し、子供たちの様子や学校での取り組み等を掲載しています。左記のとおり、トップページ画面や『ひとこと日記』をご覧ください。今後継続して、子供たちの学びや生活の様子をお伝えして参りたいと考えています。



『ひとこと日記』

学校再開のお知らせ (R2年6月)

真誠(学校生活)

『ひとこと日記』6月

『ひとこと日記』7月

給食メニュー

ほけんだより

相談室だより

トップページ画面

新着情報

2020年8月21日 トップページ画面を刷新しました。

2020年8月9日 『ひとこと日記』を刷新しました。

2020年7月31日 コロナ対策 避難誘導カード 8月・9月掲載しました。

2020年7月31日 ほけんだより 夏休み号

2020年7月30日 行事予定を掲載しました。

★8月21日(金曜日)その★
西東京市より、各学校へ消毒剤を作るための機械が導入されました。毎日たくさんの消毒剤を使うので、学校で作り、しっかりと活用していきます。

いじめ防止対策委員会
児童虐待防止校内委員会

■個人面談について■

九月に個人面談を行います。短い時間ですが、お子さんの成長のために有意義な時間になりたいと思います。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。

◆教育実習生が教員を

目指してがんばります◆

九月七日から九月二十五日まで、大妻女子大学の大林千恵さんと、高千穂大学の雨宮菜々子さんが、先生になるための勉強をします。大林さんは主に三年一組、雨宮さんは主に四年一組を中心に教育実習を行います。

また、九月七日から一週間、大妻女子大学の今泉古乃美さんが栄養教諭になるための勉強をします。今泉さんは主に五年三組を中心に教育実習を行います。

子供たちにとっても、実習生にとっても有意義な教育実習になるように、学校全体でかわっていきます。

八・九月の主な行事予定

29	28	22	21	19	18	17	16	15	14	11	10	9	7	5	3	9/2	27	26	25	24		
火	月	火	月	土	金	木	水	火	月	金	木	水	月	土	木	水	木	水	火	月		
耳鼻科検診(全)	クラブ	秋分の日	敬老の日	土曜授業	水曜時程5時間授業	個人面談Ⅰ 午前授業 尿検査追加	個人面談Ⅱ 午前授業	個人面談Ⅲ 午前授業	個人面談Ⅳ 午前授業	理科見学(4)	個人面談Ⅰ 午前授業 尿検査	個人面談Ⅰ 午前授業 内科(1)	委員会 教育実習始	土曜授業	避難訓練 町探検(2)	2年生以上水曜時程6時間授業	安全指導日 内科(3・5・6)	2年生6時間授業始	1年生5時間授業始	給食始 安全指導	午前授業	始業式 午前授業

※今月のスクールカウンセラー来校日は 4日、11日、18日、25日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。

元気いっぱい 一年生

一年担任 石井 静香

今年は、例年になく短い一学期でしたが、今年の一年生も日々、たくましく成長している様子が伺えます。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年は、六年生に朝の支度など、手伝わってもらう機会がありませんでしたが、その分、一人一人が、甘えることなくしつかりと身の周りのことを自分でできるように頑張ってきました。そして、始めは緊張しながら登校していた学校にもだいぶ慣れ、今では、友達と楽しそうに話す声が教室に響いています。また、勉強にも一生懸命取り組んできました。

やる気いっぱい的一年生。二学期も、一人一人が伸び伸びと生活し、友達と仲よく、楽しい学校になるよう支援していきたいと思えます。

外国語の学習を通して

英語教育推進部 貝沼 多恵子

授業の振り返りに、ある児童が「自分の誕生日が英語で言えるようになってうれしい。」と書いていました。「英語を話すことが楽しい」そう感じられる子供たちが増えることを願い、毎回の授業を行っています。今年度から外国語が本格的に教科としてスタートしました。三・四年生は週一時間、五・六年生は週二時間、学習しています。授業では、英語の歌を聞いたり、英語を使った簡単なゲームをしたりしながら、外国語に親しむことができますようにしています。高学年では、アルファベットを書く練習もしています。また、外国の様子を映像で見ても、他国の文化も学びます。

世界に目を向け視野を広げながら、多くの人と話したり、コミュニケーションをとったりしていくことの楽しさを感じてほしいと思えます。

校内研究

研究主任 石井 康介

今年度は、西東京市の研究奨励校として、「特別の教科道徳」の研究を行っています。

研究主題は、「自己の生き方について考え、伝え合い、認め合う児童の育成」です。道徳は、教材を読んで感想を書くだけでなく、自己の生き方に結び付けることが大切です。しかし、自分事として考えることは、簡単なことではありません。研究を重ね、道徳の授業を充実させることで、子供たちが自分の生き方について深く考えられるようにしていきます。また、考えたことを友達同士で伝え合い、多様な考えを認め合えるようにしていきます。

低学年分科会、中学年分科会、高学年分科会、わかば学級分科会による研究授業及び研究協議会を各一回行います。全教員で、授業力を向上させ、児童の力を伸ばしていきます。

理科好きな子供たち

理科専科 保証 恒

田無小の子供たちは、理科が好きです。三年生は、風とゴムの力で走る車を作って、実験を行いました。ゴムのはたらきを学んだ後は、カーリングのように、床にかいた大きなのに、車を止める遊びを行いました。四年生は、電池のはたらきの学習で、ソケットなしの豆電球と電池、そして導線一本だけで明かりがつけられるかにチャレンジしました。五年生は、顕微鏡でメダカの卵を観察しました。観察中にふ化したメダカを見つけた子は、興奮しながら、みんなに教えてくれました。六年生は、メスシリンダーに水と校庭の土を入れて、地層を作る実験をしました。実験後、地震に見立ててメスシリンダーを振って、地層がどうなるかを知りたいと子供から提案がありました。地震による地層への影響を知ることができました。理科を学ぶ子供たちの目は輝いています。